



ベゴニア ～「わかった」「できた」「来てよかった」 の笑顔あふれる補習校～



お互いを尊重し、大切に作る心 —全校朝会での国歌のお話—



先日の全校朝会で、国歌「君が代」について子どもたちといっしょに考える時間をもちました。はじめに、ラグビー日本代表が試合前にスタジアムで国歌を歌う様子の動画を見ました。ラグビー日本代表には、日本で生まれ育った選手だけでなく、さまざまな国や地域にルーツをもつ選手もいます。しかし、日本代表として試合に臨むときには、チームとして国歌を練習し、本番では心を一つにして歌っています。その姿から、「同じ場に立つ仲間として、その時間を大切に作る」という姿勢の大切さを感じることができます。日本の学校教育では、入学式や卒業式などの儀式的行事の中で国歌を歌うことがあります。これは、日本という社会の一員としての意識を持つこと、そして式という大切な場をみんなで整えていくことを学ぶ機会の一つとされています。

ちなみに「君が代」は、「大切な人の幸せが長く長く続きますように」という願いをこめた歌で、人々の幸せや平和が続くことを願う意味がこめられているとされています。

大切なのは、うまく歌えるかどうかではありません。同じ場所に集まり、みんなでその時間を大切にしようとする姿勢です。

補習校には、さまざまな背景をもつ子どもたちが通っています。だからこそ、お互いを尊重しながら、式という大切な時間をみんなでつくっていくことが大事だと思います。卒業式も近づいてきました。子どもたち一人一人が落ち着いた気持ちでその場に臨んでくれることを願っています。

元気いっぱい走り回りました!! —第2回校長先生が教える『タグラグビー教室』—

先日、「第2回校長先生が教えるタグラグビー教室」を行いました。

今回は小学4年生から中学3年生までを対象にして、約20名の子どもたちが参加してくれました。

初めて参加する子どもたちもいましたが、ウォーミングアップを行ううちに、すぐに慣れて元気に体を動かしていました。

最初は1対1の動きから始め、次に2対2へと発展させながら練習を進めていきました。

タグラグビーは、相手の腰につけた「タグ」を取ることでタックルの代わりとする安全なラグビーです。ボールを持って走る楽しさだけでなく、味方にパスをつないだり、仲間と協力してプレーしたりすることが大切なスポーツでもあります。

最後は3対3のゲームに近い形で挑戦することができ、子どもたちは汗をかきながら元気いっぱいにグラウンドを走り回っていました。異なる学年の友だち同士でも声を掛け合いながらプレーする姿が見られ、とてもよい時間になったと思います。



事務室より引落に関するお願い

- ◇引落日 2026年4月10日(金) 第1回授業料及び協賛金
- ◇金額 第1回授業料 423€(一人141€×3カ月)
協賛金対象 75€(一世帯25€×3カ月)
- 事前に引落口座の残高を引落後は金額をご確認ください。
- ◇退学手続きの締め切りは最終登校日の**2週間前**です。
退学に関わる書類はHPに掲載しています。(補習校HP「退学」のバナーより)
- ◇住所変更や引落銀行の変更希望などがありましたら事務室までご連絡ください。
- ◇引落日通知書が取引銀行より送付されますので、領収書は省略させていただきます。
別途領収書の発行を希望される方は、jimukyoku-kusanagi@japanese-school-brussels.be 宛にご連絡ください。